

オープニング・ナイト (1978)

OPENING NIGHT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 144分

初公開日 1990/02/03

公開情報 シネマトリックス

【解説】

舞台の名女優マートル（ローランズ）は演出家ヴィクター（ギャザラ）や俳優モーリス（カサヴェテス）ら気心知れた仲間たちと新作『二番目の女』に取り組んでいた。ある夜の公演後、群がるファンをかき分け進むマートルに抱きつく一人の少女。“アイ・ラヴ・ユー”を連呼しながら引き離された彼女は走り出すマートルの車を見送り、対向車に跳ねられ即死する。以来、マートルは精神に変調を来とし、酒の量も増え、死んだ少女の幻覚を見るようになる。舞台上では気紛れなアドリブが飛び出す、これは幻と戦う彼女の切実な叫びの顕われだった。満身創痍の彼女はブロードウェイ初日の晩、遂に失踪してしまう。開演までに帰るといふ言葉を信じて待つスタッフ。やがて現れた彼女だったがしかし、完全な泥酔状態にあった……。まさに生来の演技者であるローランズの役者魂に驚嘆する他ない、演ずることは生きることと等しい困難を持つと納得させられる、力強いバック・ステージもの。完成の翌年、短縮版（110分）が作られるもカサヴェテスはその公開を拒否、'88年のニューヨーク映画祭までともに米国内では上映されることはなかったという。なお、本作の劇中劇においてこのおしどり夫婦は唯一“夫婦役”としての共演を果たしている。

【クレジット】

監督	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
製作	アル・ルーバン	Al Ruban
製作総指揮	サム・ショウ	Sam Shaw
脚本	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
撮影	アル・ルーバン	Al Ruban
音楽	ボー・ハーウッド	Bo Harwood
出演	ジーナ・ローランズ	Gena Rowlands
	ジョン・カサヴェテス	John Cassavetes
	ベン・ギャザラ	Ben Gazzara
	ジョーン・ブロンデル	Joan Blondell
	ゾーラ・ランパート	Zohra Lampert
	シーモア・カッセル	Seymour Cassel
	ピーター・フォーク	Peter Falk